

ろっかしよ 議会だより

第63号



六ヶ所村消防出初式にて力強く纏振りを行う消防団員

- ◆ 12月定例会のあらまし …… 2
- ◆ 村の考えを問う …… 4
一般質問に3人の議員が登壇
- ◆ 主な議案審議結果 …… 7
- ◆ 委員会レポート …… 8
- ◆ 閉会中の委員会活動！ …… 10
- ◆ 3月定例会の予定など …… 12



祝辞を述べる高橋議長



令和4年度 12月補正予算の状況

(単位：千円)

会計名	補正前	補正額	補正後	
一般会計	15,369,995	432,475	15,802,470	
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	1,025,374	766	1,026,140	
後期高齢者医療特別会計	100,244	716	100,960	
国民健康保険特別会計 (千歳平施設勘定)	119,183	423	119,606	
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	1,168,510	1,326	1,169,836	
水道事業会計	※1	304,782	14,302	319,084
	※2	289,082	△17,670	271,412
農業集落排水 事業会計	※1	81,796	1,421	83,217
	※2	57,232	726	57,958
下水道事業会計	※1	644,139	12,282	656,421
	※2	497,485	115	497,600
工業用水道事業会計※1	27,855	0	27,855	
合計	19,685,677	446,882	20,132,559	

※1 収益的支出…固定資産の維持管理または破損個所の現状回復に要する支出のこと
 ※2 資本的支出…固定資産の価値を高めるもしくは耐久性を増すために必要となる支出のこと

一般会計補正予算に関わる主な新規事業について

- ① 燃油価格高騰対策社会福祉施設等支援助成事業 3,800 千円
- ② 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 61,146 千円
- ③ PCB廃棄物運搬・処分事業 440 千円
- ④ 地域企業経営継続（事業再構築）支援助成事業 70,000 千円
- ⑤ 運送事業者等燃油価格高騰対策事業費助成事業 79,000 千円
- ⑥ 尾駮中央2号線交差点改良工事 34,500 千円



**令和4年度一般会計に
約4億3,247万円
を補正!**

令和4年12月定例会は、12月2日から12月9日までの8日間の会期で開催されました。

5日には、一般質問が行われ3人の議員が登壇されました。(質問の内容はP4～P6をご覧ください。)

補正予算には、電気事業連合会からの寄付金(1億円)と村予算合わせて2億円で「六ヶ所村地域企業長期発展推進事業基金」を創設し、奨学金、一般企業、誘致企業への支援を行う議案など33件、承認2件が上程され、いずれも原案どおり全会一致で可決されました。

陳情書

【件名】 六ヶ所村長・村議会議員選挙での選挙公報の発行に関する条例の制定を求める陳情書

【要旨】 六ヶ所村長・村議会議員選挙において、「公職選挙法172の2」の規定に基づき、選挙公報の発行と配布が出来る制度(条例・規程)の設置を求める。

【提出者】

青森県政を考える会 共同代表
内田 弘志、鳴海 清彦、仁平 将
議員配布

【結果】

議員配布

陳情とは？

■議会運営委員会で審議を行い、所管する委員会に付託するか、議員配布とするか、議員配布の場合は、提出者へ結果を通知する。

委員会付託の場合

■委員会で審議し、採択・不採択・継続審査を決定。

■委員会の審議結果を本会議で採決。

■審議結果を通知
 請願、陳情の提出者へ審議結果を通知する。

一般 村長、どう

質問：農水産物加工施設を設置する考えはないか。

回答：場所や規模等も含め関係団体等と協議する。



寺下和光議員

議員

令和元年12月議会定例会において、一般質問した「農水産物加工施設設置について」は、村長もその必要性を認め、小規模な施設であれば検討したいとのことであったが、3年経過したものの具体的な進捗が見られないと認識しております。六ヶ所村海水漁業協同組合に設置した魚の加工資機材は、殆んど活用できないとされていることから、新たな特産品開発や販売に意欲をもっており、使用される方々を支援する為にも、現在、使用さ

れていない旧尾駁集会所の調理室を一部改修し、加工資機材を設置・利用することで、多くの経費を掛けずに実現可能と判断するが、如何か。

村長

「六ヶ所村水産物荷捌・加工等施設が活用されていない」とのご指摘があり、活用できるよう同漁協と協議をし、2階体験調理室のLPガス配管修繕工事等を令和2年度に行い、現在も利用されております。

「魚の加工資機材」については、導入から16年が経過し、交換部品の調達や、修繕も困難な状況にありますので、今後、漁協や利用する事業者が商品開発に必要な設備等の整備について検討して参ります。

また、ご提案のあった「旧尾駁集会所」の活用については、「尾駁」コミュニティセンター」の開設に伴い、現在、施設の利用者がほとんどない状況であります。村といたしましては、施設の無償貸与等について、検討しているところでありますが、無償貸与にあたっては、「公益性」及び「公益性」が認められる事業である必要があること、施設の規模等から光熱水費等の維持管理費もかさみ、その費用は利用者の負担となることから「尾駁地区学習等供用センター」を農水産物加工施設として、特定の利用者に提供することは困難であります。しかしながら、地域の資源である農水産物を活用した「特産品等の開発と販路開拓」や「観光・交流産業と連携等」新たな付加価値を生み出す拠点となる施設が必要であると考えておりますので、今後は、生産者や事業者のニーズを調査し、



旧尾駁集会所及び調理室

考えますか。 質 問

質問：村内在住の外国の方々に対する緊急時の村内放送はどのような状況となっているのか。

回答：外国語情報提供アプリ「セーフティ・ティップス」の活用を周知して参りたい。



高田翔議員

議員

本村では、様々な国籍を持つ多くの外国の方々働き居住している。先日、村内在住の外国の方から村内放送時に災害情報等の緊急を要するものは、日本語ができる方が個人で翻訳しグループラインで通知しているとの話を伺った。そこで、村内在住の外国の方々に対する緊急時の村内放送が現在どのような状況なのかについて問

村長

外国人に対する緊急時の村内放送については、現在村では実施しておりません。緊急情報等の周知は、村国際教育研修センターに勤務する国際交流員がSNSアプリ「ライン」を活用し、緊急情報等の内容を英語に翻訳して外国人へ提供しているのと伺っています。他にも、様々な情報の伝達や共有を図っていると伺っております。本職としては、他市町村でも活用されているJアラートと連携してプッシュ型で緊急情報を受け取れる外国語情報提供アプリ「セーフティ・ティップス」の活用を周知して参りたいと考えております。

質問：水道料金を緊急的に減免措置を講ずる考えはないか。

回答：水道料金の減免措置については、公営企業の安定経営を図る観点からも、今のところ、考えていない。



附田角栄議員

議員

全国34道府県の約170余りの市町村（県内3市村）で水道料金の減免措置を講じておりました。本村においても市民や事業者等の負担を軽減するため、緊急的に減免措置を講ずる考えはないかお伺いします。

村長

全国の各市町村では、水道料金の減免措置を約1割の市町村で実施している状況であり、県内では、令和4年9月の時点において、5つの市町村で料金の減免措置を実施している状況であります。置を実施しており、減免に伴う減収分は地方創生臨時交付金などで補いながら、事業が行われている状況であります。各市町村における経済対策は、様々な方法で実施されているものと認識しており、本村においては、水道料金の減免措置は行っていないものの、地方創生臨時交付金のみならず、一般財源を活用して、各種経済対策を講じてきていることから、水道料金の減免措置については、公営企業の安定経営を図る観点からも、今のところ、考えていないところであります。

12月定例会の主な議案審議結果を公開！

議案名	議案概要	賛否
六ヶ所村個人情報保護法施行条例の制定について	個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、当該法の施行に関し必要な事項を定めるため、本条例を制定するもの。	原案可決
六ヶ所村情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	村の機関に係る手続き等において、村民の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を目的とした情報通信技術の活用に関し必要な事項を定めるため、本条例を制定するもの。	
六ヶ所村地域企業長期発展推進基金条例の制定について	六ヶ所村地域企業長期発展推進基金を設置するため、本条例を制定するもの。	
六ヶ所村行政不服審査会条例の一部を改正する条例について	個人情報の保護に関する法律の規定を準用する規定を加えるもの。	
六ヶ所村情報公開条例の一部を改正する条例について	公文書の定義に電磁的記録を加えるとともに、個人に関する情報がみだりに公にされることのないよう必要な規定を加えるほか、所要の改正を行うもの。	
職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する条例について	対象となる職員に県費負担教職員を加えるもの。	
地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例について	地方公務員法等の一部改正に伴い、職員の定年延長に関し、関係条例を整備するもの。	
定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について	六ヶ所村と十和田市及び三沢市との間において、平成24年10月4日に締結した定住自立圏の形成に関する協定に「男女共同参画」及び「デジタル化」に関する取組を追加するもの。	
公の施設の指定管理者の指定について (六ヶ所村馬門川観光公園)	公の施設の管理及び運営を、効果的かつ効率的に行わせるため、六ヶ所村公の施設に係る指定管理者の指定の手続き等に関する条例第5条第1項の規定により指定管理者を指定するもの。	
公の施設の指定管理者の指定について (熊野近隣公園)		
公の施設の指定管理者の指定について (尾駈レイクタウン北1号公園他2件)		
公の施設の指定管理者の指定について (六ヶ所村農山村広場)		
公の施設の指定管理者の指定について (千歳平はるき小公園他6件)		
公の施設の指定管理者の指定について (六ヶ所村立千歳平体育館、六ヶ所村屋内グラウンド)		
公の施設の指定管理者の指定について (六ヶ所村特産品販売施設)		
公の施設の指定管理者の指定について (六ヶ所村二又夢はく館)		
公の施設の指定管理者の指定について (六ヶ所村立泊地区ふれあいセンター(浴場))		
公の施設の指定管理者の指定について (六ヶ所村民図書館、六ヶ所村立郷土館)		
公の施設の指定管理者の指定について (六ヶ所村立総合体育館、大石総合運動公園)		
公の施設の指定管理者の指定について (鷹架野鳥の里森林公園)		
公の施設の指定管理者の指定について (六ヶ所村野鳥観察公園)		

質問：千歳平地区にある県公舎の建替え等を要望する考えはないか。

回答：景観上及び保安上の観点から、千歳平地区の施設の適切な管理を要望したい。

議員

千歳平地区は、自治会等の協力によりメインストリートの景観は素晴らしく整備されているものの、県公舎は長年に渡り維持補修がされずに老朽化し、今日に至っているものと思えます。

村長

同地区には、国のオフサイトセンターの代替施設である青森県原子力センター等の出先機関があり、有事の際には、迅速な対応が求められるものと認識しております。そのため、同公舎は必要不可欠な施設

同地区は原子燃料サイクル施設を対象とした避難計画において、尾駈地区等の住民の避難地域に指定されているほか、青森県原子力センターは、緊急時モニタリングの拠点として指定され、原子力災害対策上、重要な

同地区は原子燃料サイクル施設を対象とした避難計画において、尾駈地区等の住民の避難地域に指定されているほか、青森県原子力センターは、緊急時モニタリングの拠点として指定され、原子力災害対策上、重要な

と思うが、防災対策上や景観上決して好ましい状況とは言えないことから、青森県に対し使用状況を確認した上で、同公舎の建替え等を村として要望すべきと考えるが、如何か。

地区であると認識しております。

原子力災害時における避難所等の駐車場の確保のため、使用されていない青森県公舎の取り壊しのご要望を頂いたことを踏まえ、青森県に対し、同公舎の今後の活用方針を伺ったところであります。

県では、千歳平地区の県職員等の居住用に供するため、整備された同施設は、その大半が使用されておらず、今後、県有財産の売却手続きに向けた検討が進められており、ご指摘の同公舎の建替えについては、困難であるものと認識しております。

るものと認識しております。

しかしながら、経年劣化に伴い老朽化が著しい状況にありますので、景観上及び保安上の観点から、同施設の適切な管理を要望したいと思います。



議場の様子

一般質問の詳細や、再質問、掲載されていない内容等については、HPより議事録をご確認ください。

その他、寺下議員より提出された一般質問

- ・民間学習塾利用者への助成について
- ・小・中学生の海外体験学習事業の募集人員等の見直しについて
- ・介護施設に対する助成について

12月定例会での各常任委員会の開催状況をお知らせします！

むつ小川原エネルギー
対策特別委員会

関係機関への要望活動を実施！

去る12月7日にむつ小川原エネルギー対策特別委員会が開催されました。

[案件]

◆関係機関に対する要望結果について

電気事業連合会及び新むつ小川原株式会社に対し行った要望活動の結果について説明がありました。

[要望事項]

■電気事業連合会

1. 安全確保を第一義とし、原子燃料サイクル事業の着実な推進とプルサーマル計画の実施に不断の努力をしていただきたい。
2. 地域の産業、経済活性化の観点から、立地基本協定を根幹とした地域振興対策に最大限のご配慮を賜りたい。
3. 日本原燃株式会社に対し、再処理工場の早期しゅん工・操業に向け、最大限の指導と支援をしていただきたい。
4. 地域経済活性化の観点から、それらを視野に入れたエネルギー関連施設の展開及び原子力関連産業等の誘致について特段の配慮を賜りたい。

■新むつ小川原株式会社

むつ小川原工業開発地区には国家石油備蓄基地や原子燃料サイクル施設、国際核融合エネルギー研究センターなどが立地しているが、開発用地は半分以上が未分譲であり、雇用や産業、経済活動へ大きく期待される企業の進出については、期待していた状況とはなっていない現状である。

地域経済活性化の観点から、新むつ小川原開発基本計画に沿った新産業の立地展開、研究開発機関等の誘致促進については、これまで以上に戦略的な取組に努めるとともに、各種工事及び物品等の調達、発注に際しましては、村内業者の積極的な活用の特段のご配慮を賜りたい。



電気事業連合会にて、要望書への回答を説明される様子



新むつ小川原株式会社へ要望書を手交する様子

◆道路整備に関する要望活動を実施！

去る11月11日に青森県に対し実施した道路整備に関する要望活動の概要について説明を受けました。

要望事項は下記のとおりです。

[要望事項]

1. 県道泊陸奥横浜停車場線の早期整備について
2. 県道横浜六ヶ所線（二又地区）の視距改良について
3. 県道東北横浜線バイパス（戸鎖地区）の早期完成について
4. 都市計画道路3・3・1千歳鷹架線の早期整備について
5. 県道野辺地六ヶ所線への歩道整備について
6. 国道394号の視距改良と歩道整備について

◆第13回全国原子力発電所立地議会サミットについて

令和4年10月27日（木）～28日（金）にかけて、「第13回 全国原子力発電所立地議会サミット」が東京都で開催され、村議会議員が参加し、今回のテーマ「2050年カーボンニュートラルと原子力」について意見交換を行いました。

議会議員全員協議会

新庁舎の候補地を尾駈地区（現庁舎西側）に選定！

去る12月8日に議会議員全員協議会が開催されました。

[案件]

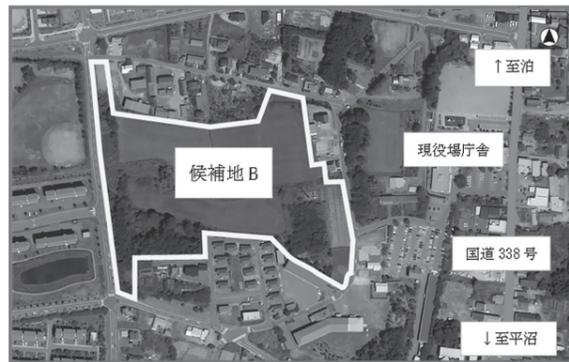
◆六ヶ所村新庁舎建設基本構想（案）の建設候補地について

新庁舎建設候補地については、新庁舎建設検討委員会からの答申のあった2カ所（尾駈地区・鷹架地区）の建設候補地から1カ所を選定するにあたり、様々な観点から比較検討し、評価を行ったとのことでした。

これまでの庁舎を中心としたまちづくりを重要視して、尾駈地区（現庁舎西側）を選定し、今後、住民説明会を村内6カ所（泊・尾駈・戸鎖・平沼・倉内・千歳平）で開催する旨説明がありました。

[議員意見]

- ・住民説明会に行けない方々のために、アンケートをとり、意見を集約するという手法も検討していただきたい。
- ・コロナ禍でたくさんの人が集まることを避けるためにも、泊地区は2日かけて実施するなど検討すべき。
- ・会員の少ない自治会に対しては自治会長等の出席も調整すべき。



総務企画常任委員会

◆個人情報保護制度を見直し！

[案件] 個人情報保護制度の見直しについて
⇒国の機関、独立行政法人等、民間事業者において、別々の法律により運用されてきた個人情報の取扱が「個人情報保護法」に

統一されたことを踏まえ、関係する条例の制定や廃止、一部改正をする旨の説明を受けました。

◆地方創生臨時交付金を創設！

[案件] 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業について
⇒令和2年5月に国が創設した「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の事業実績や令和4年度の同交付金の4月、9月創設分に係る事業概要等について説明を受けました。

[委員意見]
・ふるさと商品券を必要としている方が買えないといった情報もあることから、不公平が生じないように事業者に働きかけるべきである。

◆村のふるさと納税について！

[案件] ふるさと納税について
⇒村における過去5カ年のふるさと納税額の推移や、返戻品などについて説明を受けました。

[委員意見]
・村の特産品である六趣のほか、ウニやシジミなども返戻品として扱うことができるよう検討すべきである。

◆防衛省へ要望活動を実施！

[案件] 防衛省に対する要望結果について
⇒去る10月19日、20日に三沢対地射撃場周辺対策に関する

要望活動を行い、回答内容等を確認しました。
※P10に詳細記載

産業建設常任委員会

◆道路整備に関する要望活動を実施！

[案件] 道路整備に関する要望結果について
⇒去る11月11日に青森県に対し実施した道路整備に関する要望活動の概要について説明を受けました。
※P9に詳細記載

[委員意見]
・今後の要望活動は、委員全員で実施するべきである。
・具体的な内容について、いつ協議するのか決めるべきである。

◆八雲町へ視察研修を実施！

[案件] 視察研修の報告について
⇒去る10月6日から8日にかけて、畜産及び水産に係る先行事例の調査を目的として行った、北海道八雲町への視察研修について調査報告書をもとに説明がありました。
※P10に詳細記載



養殖状況を見学する様子

◆マツカワの養殖状況を視察！

[案件] マツカワの養殖状況について
⇒県が推進する新たな栽培・養殖魚種であるマツカワの陸上及び海面での養殖試験の取り組みについて説明を受け、養殖状況を見学しました。

福祉教育常任委員会

◆新たな支援制度を！

[案件] 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金）事業について
⇒住民税非課税世帯については、プッシュ型で5万円を支給し、家計急変世帯については申請型の5万円を支給するもので、いずれも全額国費での対応となる旨の説明がありました。

[委員意見]
・通常業務に加え、国からの臨時的な給付金事業に対応するために、他課から職員の応援等を検討するべきである。
・住民税非課税世帯等に寸前で該当しない世帯に対する支援も考慮すべきである。

◆コロナ対策について！

[案件] 新型コロナウイルス感染症について
⇒新型コロナワクチンの接種状況や、季節性インフルエンザとの

同時流行を想定した県内の外来医療体制の整備などについて説明がありました。

◆視察研修へ！

[案件] 視察研修について
⇒福祉・教育の発展に寄与することを目的として、当委員会の所

管事務に係る取組事例等の調査を行うこととしました。
※P10に詳細記載

全員協議会

再処理工場の竣工目標は2024年度上期！

去る1月10日に議会議員全員協議会が開催されました。

[案件]

◆日本原燃株式会社再処理工場の工程について

2022年上期の竣工に向けて取り組んできたが、竣工時期を見直すこととし、9月7日に県、村へ報告が行われた。

その後、様々な要素を総合的に判断した結果、設工認審査に1年程度、設工認の認可後の検査期間は4～7ヶ月程度を要することから、再処理工場の竣工時期を「2024年度上期のできるだけ早期」とすることが、日本原燃株式会社増田社長より説明がありました。

[議員意見]

- ・第2回目の設工認の認可が早くとれるように、規制庁とのコミュニケーションを図って、社長を筆頭に全社で頑張ってくださいように改めてお願いを申し上げます。
- ・安全第一で事故のないようにお願いしたい。



日本原燃株式会社増田社長より説明を受ける様子

◆地域企業長期発展推進事業について

・事業創設の背景

⇒石油輸出機構による増産見送り等による石油製品価格の高騰に加え、ウクライナ危機に端を発した、石炭・液化天然ガス等の輸入価格高騰に伴う電気料金の高騰が続いており、村内の多くの企業がその影響を受けている。

また、全国的な生産年齢人口の減少により、半数以上の村内企業が人材確保に苦慮しており、今後更なる悪化が懸念される。

このことから、電気業連合会からの寄付100,000千円と村費100,000千円で、六ヶ所村地域企業長期発展推進基金を創設することとした。

・事業内容

- ①(仮称)奨学金返還支援事業(令和5年度から) 165,000千円
※予算概要については、3月定例会にて説明予定。

- ②一般地域企業経営継続支援事業【村内小規模企業者】(令和4年度) 10,000千円
対象者: 村内に住所を有する個人事業主又は村内に本店を有する小規模企業者であって、日本標準産業分類に定める業種のうち、村が指定する業者に該当する者。
支援額: 1事業者あたり 一律100千円(想定事業者数 100社 × 100千円=10,000千円)

- ③誘致企業法人経営継続(事業再構築)支援事業【誘致企業】(令和4年度) 25,000千円
対象企業: 令和2年4月1日から令和4年3月31日までの間に村の誘致企業となった誘致企業法人
支援額: 1) 経営継続支援
・既存事業に要する光熱水費(重油除く)に3分の2を乗じて得た金額(上限5,000千円)
2) 事業再構築支援
・事業の再構築に要する光熱水費(重油除く)に3分の2を乗じて得た金額(上限20,000千円)

[議員意見]

- ・一般企業だけの補助ではなく、漁業者にも目を向けるべきである。
- ・企業だけではなく、村民にも目を向けるべきである。

総務企画常任委員会

◆三沢対地射撃場周辺対策に関する要望活動を実施！

去る10月19日から20日に東北防衛局及び防衛省へ三沢対地射撃場周辺対策に関する要望活動を行いました。※回答については、東北防衛局及び防衛省のものをまとめたものとなっております。

[要望項目と回答]

- ① 飛行時の安全対策に万全な措置を講じていただきたい。
① 引き続き、自衛隊及び米軍に対し、点検、整備の徹底及び安全管理に万全を期すよう、また地域の方々に与える影響を最小限に留めるよう強く求めて参ります。
- ② 三沢対地射撃場の特殊性を考慮した騒音評価方法を新たに制定していただきたい。
② ガトリング砲の射撃音については、飛行騒音と同様の特性で評価が可能であるため、今後の騒音調査を行う際、射撃音も飛行騒音と一体的に評価をおこなっていくという考えであります。廃弾処理に伴う騒音は、引き続き三沢対地射撃場周辺における騒音の状況を注視するとともに、また住民の心理的な負担の軽減を考慮し、廃弾処理実施前に広報が行なえるよう、情報提供をいたします。
- ③ 騒音区域(コンター)指定を見直して頂きたい。
③ 第一種区域等の見直しについては、F-35Aの運用状況を踏まえて適切に対応していきます。なお、第一種区域等の指定にあたっては、騒音調査の結果に基づき作成した騒音コンターを基に、住宅の所在状況や道路河川等の周辺地域の状況などを考慮し、できる限り騒音の状況に即して指定していることをご理解いただきたいと思います。
- ④ 事務所及び店舗等の防音工事の実施と一般住宅の外郭防音工事対象区域を拡大していただきたい。
④ 防音工事の助成については、まずは、住宅や学校等の騒音対策を着実に進めていく考えのもとから、事務所、店舗については、将来的な検討課題と受け止めています。現時点において助成することは困難な状況であるため、将来の検討課題であると考えています。令和3年度からは助成対象範囲の一部見直しも行っており、外郭防音工事の更なる助成対象範囲の拡大は、全国の住宅防音の工事の進捗状況等を踏まえ検討します。
- ⑤ 三沢対地射撃場区域内の環境整備の実施と安全対策を講じていただきたい。
⑤ 草刈・伐採に係る予算の措置について上級部隊と調整中であり、米軍の予算の確保、環境整備実施期間等の状況を逐次確認し、六ヶ所村へ適宜情報提供をする考えです。



東北防衛局に要望書を手交する様子



防衛省に要望書を手交する様子

産業建設常任委員会

◆北海道八雲町への視察研修を実施！

去る10月6日から8日にかけて北海道八雲町へ視察研修を行いました。

[目的]

畜産及び水産に係る先行事例等を調査し、委員会としての機能等の向上に資することにより、村の第一次産業の発展等に寄与することを目的とする。

[視察先]

- (1) 株式会社青年舎 大関牧場(畜産)
- (2) 八雲町役場熊石総合支所、熊石漁港、サーモン種苗施設(水産)



自動搾乳ロボット(写真:左)と餌寄せロボット(写真:右) 北海道二海サーモンプロジェクトについて説明を受ける様子

養殖に使用する生簀

福祉教育常任委員会

◆東京都及び茨城県へ視察研修を実施！

去る12月14日から16日にかけて東京都及び茨城県へ視察研修を行いました。

[目的]

委員会の所管事務に係る取組み事例等を調査し、委員会としての機能等の向上に資することにより、村の福祉・教育の発展等に寄与することを目的とする。

[視察先]

- (1) 東京おもちゃ美術館
- (2) 東海村社会福祉協議会



東京おもちゃ美術館を見学する様子

東海村社会福祉協議会にて説明を受ける様子

橋本 猛一議員 「青森県褒賞」を受賞！！

橋本猛一議員が、昭和60年12月に六ヶ所村議会議員に初当選し、連続10期、37年という長きに渡り、地方自治の振興発展に貢献し、その功績が顕著であったと認められ、三村青森県知事より、青森県褒賞の褒状が手渡されました。



令和5年第1回六ヶ所村議会定例会会期日程（案）

日程	月日(曜日)	区分	会議内容
第1日目	3月2日(木)	本会議(午前10時)	開会、提出議案上程・説明、委員会付託
第2日目	3月3日(金)	休 会	一般質問締切日
第3・4日目	3月4日(土)・5日(日)	休 日 休 会	
第5日目	3月6日(月)	休 会	
第6日目	3月7日(火)	休 会	
第7日目	3月8日(水)	休 会	
第8日目	3月9日(木)	休 会	常任委員会※
第9日目	3月10日(金)	休 会	常任委員会・特別委員会※
第10・11日目	3月11日(土)・12日(日)	休 日 休 会	
第12日目	3月13日(月)	本会議(午前10時)	一 般 質 問
第13日目	3月14日(火)	休 会	
第14日目	3月15日(水)	本会議(午前10時)	議 案 審 議
第15日目	3月16日(木)	本会議(午前10時)	議案審議、委員長報告、閉会

※ 各委員会の開催時間等は決まり次第、HPでお知らせします。【議会の日程は変更されることがあります】

議会を傍聴してみませんか？



議会を監視するのは『あなた』です。12月定例会の傍聴人は28人でした。あなたも議会の傍聴をしてみませんか？

傍聴は村政を知る良い機会です。また、ロックTVで一般質問の様子を録画放送しております。

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。臨時会は必要に応じて開催されます。詳しくは議会事務局72-8121へお問い合わせください。

……編集後記……

議会だより第63号をお届けします。

村民の皆さまには、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素より私ども広報委員会の活動にご理解とご協力を頂き心から御礼申し上げます。

広報委員会では、今年も皆さまに読んで頂ける広報の作成に努めるとともに、ロックTVを通じて本会議における開会及び一般質問の映像を皆さまにお届けしておりますので、ご視聴くださるようお願い申し上げます。

春の到来が待ち遠しいところですが、体調管理に十分留意しお過ごしください。

六ヶ所村議会広報委員会
委員長 橋本 竜
副委員長 附 角
委員 高田 靖
寺下 博
光 光 美 栄